

もっと身近に、もっと便利に

図書館を活用しよう！

コロナ禍で「おうち時間」が増える中、豊かな本の世界に改めて注目が集まっています。武蔵野市では、市内の3つの図書館「中央図書館」「吉祥寺図書館」「武蔵野ブレイス」の情報を知りやすく1つにまとめた「武蔵野市立図書館」のウェブサイトを用意しました。また、「電子書籍サービス」もスタートし、自宅にいながら図書館の本を楽しむこともできます。今だからこそ、新しい本との出会いを求めて、図書館を活用してみませんか？

武蔵野市電子書籍サービスが始まっています！

令和3年1月から電子書籍サービスをスタートしています。現在8000冊以上（随時追加）の電子書籍を図書館に行かず、自分のパソコンやスマートフォンなどで読むことができます。自宅にいながら予約、貸出、閲覧、返却ができるため、新型コロナウイルス感染防止策としても有効です。



電子書籍サービスで本を借りてみよう！

1 図書館ホームページにアクセス

まず「武蔵野市立図書館」のホームページから「武蔵野市電子書籍サービス」を選択。トップ画面の「お知らせ」「新着」「特集」の項目から最新の情報やトレンドをチェックできます。



2 読みたい本を探す

〈ジャンルで探す〉

「ジャンルで探す」をクリックすると、「文学」「児童」「ティーンズ(YA)」などのジャンルから絞り込んで探すことができます。

〈詳細検索で探す〉

読みたい本が分かっている場合は、「検索」の窓に直接本のタイトルや作者名を入力して該当する本を見つけてください。隣にある「詳細検索」では、本のタイトル、作者名、出版社名など、より細かく条件を指定して検索することもできます。

3 本を借りる

本を借りるためには、利用者ID（図書館カード裏面に記載の9桁の利用者番号）と、自身で設定したパスワードを入力して「ログイン」します。「借りる」をクリックして「貸出完了」の画面が表示されたら貸出手続きは完了。その後「読む」をクリックすれば、本を読むことができます。貸出は2点まで、貸出期間は原則2週間（14日間）ですが、延長も可能です。



武蔵野市立図書館ウェブサイト
(<https://www.library.musashino.tokyo.jp>)

*「武蔵野市電子書籍サービス」を利用できるのは、武蔵野市内在住・在勤・在学中で「武蔵野市共通図書館カード」をお持ちの方に限ります。図書館カードをお持ちでない方は、利用者登録のため、市内各図書館にご来館ください。

4 返却も忘れずに

本を返却する時は「返す」をクリックすると返却できます。

『ヴァンダーカンマー
——こは魅惑の博物館——』
榎崎茜 理論社



鈴木さん

「黒人は図書館へ入れてもらえない」と言っていました。そこは、すべての人が自由に入る事ができる図書館でした。ラングストンはそこで自分と同じ名前の詩人が書いた本と出会い、読書の喜びを知り、小さな自信と生きる勇気を手に入れています。

『希望の図書館』
リサ・クライン・ランサム
ポプラ社



飯田さん

中央図書館
ティーンズ世代に
今読んでほしい
図書館職員の
お薦め本

ティーンズ (YA) 向けコーナーも 充実しています

「YA」とは、Young Adult (ヤングアダルト) の略称で、中学生や高校生などティーン (10代) の人たちのことを図書館では「YA (ワイエー)」と略して呼んでいます。武蔵野市の3つの図書館では、10代のためのコーナーを充実させています。ぜひ、あなたの心に寄りそう1冊と出会ってください。



武蔵野プレイス アート&ティーンズライブラリー

YAコーナーは地下2階の「アート&ティーンズライブラリー」にあります。幅広いジャンルから中高生にお薦めの本を集めました。目印は本の背表紙の灰色のラベル。同じく地下2階にある青少年の活動や交流を支援する青少年フロアを運営するスタッフとも連携してイベントやお薦め本の展示なども行っています。



吉祥寺図書館 ティーンズスポット

階段で2階が上がって正面の「ティーンズスポット」の壁一面にYAコーナーがあります。目印は本の背表紙の紫色のラベル。「ティーンズ情報板」のコーナーでは、近隣の学校や図書館でのイベント情報なども掲示しているので、思わぬ情報との出会いがあるかもしれません。



中央図書館 YAコーナー

YAコーナーは、1階の雑誌コーナーと児童書コーナーの間の落ち着いた一角にあります。小説やライトノベルのほか、進路や仕事、スポーツやアートなど、部活や趣味に活用できそうな多彩なジャンルを揃えています。本の背表紙の茶色のラベルが目印。「YAトピックス」のコーナーでは、テーマに沿った本を集めて展示しています。書庫にある漫画のリストも置いてあるのでチェックしてみてください。



読書で培った感性を表現してみよう〈武蔵野市子ども図書館文芸賞〉

武蔵野市立図書館では、武蔵野市内在住・在学の小中学生を対象に、オリジナルの作品を募集しています。「創作部門」では小説・童話・ずい筆、詩、「読書感想部門」では読書感想文、読書感想文・POP (ポップ) ・本の帯の各部門ごとにプロの作家が優れた作品を選考。読書で培った感性を自由に表現し、発表してみませんか？ 第6回の募集は令和3年7月1日～9月30日。応募用紙は武蔵野市立図書館3館と市政センターで配布。武蔵野市立図書館のウェブサイトからもダウンロードできます。



虫ざらいは歴40年の著者が、「今さら虫が大好きになれるとは思えない。だが、せめて虫ざらいを脱することができたら……」という思いで、さまざまなる形で虫と関わっている人にインタビューをします。虫の立体模型をつくるアーティストや昆虫園の飼育員など、この本に登場する人たちの話は、虫ざらいの人も虫好きの人も、虫の新たな魅力に気付かされます。

『虫ざらいはなおるか？
—昆虫の達人に教えををう—』
金井真紀 理論社

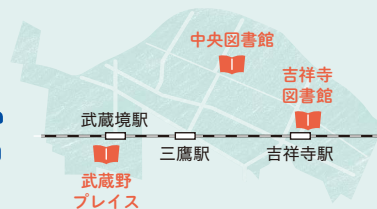


安部さん

動物、植物、鉱物などを収集・展示・研究している博物館は、まさに魅惑の宝庫 (ワンダーカンマー) のようです。そんな博物館へ職場体験に行った、中学2年生の5人の1日を、それぞれの視点で描いています。5人はくじ引きで魚類、鳥類、哺乳類、古脊椎動物などに分かれて仕事を手伝いながら、その体験を通して刺激に満ちた1日を過ごします。

駅圏ごとに充実したサービス

武蔵野市の3つの市立図書館



市立図書館3館の特徴を改めてご紹介します。

令和3年1月、中央図書館のWi-Fi環境が整い、3館すべてでWi-Fiを利用できるようになりました。

市内最大の蔵書数を誇る

中央図書館

武蔵野市のほぼ中心に位置し、2層吹き抜けのガラスのファサードが印象的な図書館。市内3つの図書館をとりまとめる武蔵野市の図書館サービスの中核を担っています。市内最大の蔵書数を誇り、地下の巨大な書庫では3館の蔵書の収蔵・保存も行っています。



所在地: 吉祥寺北町4-8-3 電話: 0422-51-5145
開館時間: [月~木曜] 午前9時30分~午後8時
[土・日曜、祝日] 午前9時30分~午後5時
休館日: 毎週金曜、第1水曜(例外あり)、年末年始、
図書特別整理期間
蔵書数: 66万6900冊

3階 参考資料を中心に、洋書コーナー、全集コーナー、地図コーナーなどの棚が並びます。地域の郷土資料も充実しています。

2階 一般図書を中心に、文庫コーナー、大型本コーナー、大活字本コーナーなどの棚があります。

1階 CDやDVDなどの視聴覚資料コーナー、絵本・児童書コーナーやYAコーナーがあり、各種新聞・雑誌も揃えています。

まちなかの小さなオアシス

吉祥寺図書館

吉祥寺駅に近いことから、通勤・通学、買い物などの途中に気軽に立ち寄れるのが魅力。昭和62年に開館し、平成30年4月、さらに充実した施設としてリニューアルオープンしました。吉祥寺の地域情報発信も積極的に行っています。



所在地: 吉祥寺本町1-21-13 電話: 0422-20-1011
開館時間: 午前9時30分~午後8時
休館日: 毎週水曜(祝日の場合は開館し翌日休館)、
年末年始、図書特別整理期間
蔵書数: 10万1000冊

2階 子どもと中高生向けのフロア。子どもトイレや授乳室も完備し、親子でも利用しやすいよう整備。中高生向けのコーナー「ティーンズスポット」、学習スペースとしても開放される「まなびとつどいのへや」など、子どもたちの居場所をつくっています。

1階 約220誌の雑誌と約20紙の新聞を用意。吉祥寺の地域情報を発信する「きちとしよトピック」のコーナーやパソコンが利用できる「けやきカウンター」も設置しています。

地下1階 「つつじのにわ」を臨む大きな窓から差し込む陽の光が包むカウンター席は、地下とは思えないゆったりとした空間です。

複合機能を備えた交流の場

武蔵野プレイス

図書館、生涯学習支援、青少年活動支援、市民活動支援の4つの機能を持つ複合機能施設。図書館は地下2階から地上2階まで。カフェスペースや有料のワーキングデスクもあり、武蔵境駅からすぐの立地で夜10時まで開館しているので仕事帰りの利用にも便利です。



所在地: 境南町2-3-18 電話: 0422-30-1900
開館時間: 午前9時30分~午後10時
休館日: 毎週水曜(祝日の場合は開館し翌日休館)、
年末年始、図書特別整理期間
蔵書数: 18万4000冊

2階 家族で楽しめる生活関連の図書や絵本・児童書を豊富に揃えています。

1階 約600誌の雑誌と約30紙の新聞の最新号を読むことができるマガジンラウンジを有し、中央にはカフェスペースもあります。

地下1階 一般書と約200誌の雑誌のバックナンバーを揃えたメインライブラリー。インターネット検索ができるサーチャーのコーナーもあります。

地下2階 芸術に関する図書と青少年向けの図書・雑誌などを配置しています。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、開館時間などが制限されている場合があります。事前にホームページなどで最新の開館状況をご確認ください。

改めて確認！ 市立図書館の利用方法

利用登録

図書館で資料を借りるためには、まず登録が必要です。市内に在住・在勤・在学の方、隣接市区（三鷹市、小金井市、西東京市、杉並区、練馬区）に在住の方は、どなたでも登録できます。

登録に必要なもの

高校生以上の方は、住所確認ができるもの（運転免許証、健康保険証、学生証など）が必要です。在勤・在学の方は、それが証明できるもの（社員証、学生証など）も必要です。



お申込みは図書館カウンターで

上記をお持ちの上、「図書館カード申込書」に記入してカウンターへお申し込みください。当日「図書館カード」を発行します。なお、住所や電話番号が変わったときは、必ず図書館カウンターで変更の手続きをお願いします。



本を借りる

自動貸出機をご利用できます。貸出点数は、図書・雑誌は合わせて10点まで、CD・DVDなどはそれぞれ2タイトルまで、いずれも貸出期間は2週間です。



予約をする

各図書館窓口や利用者用検索端末、市立図書館のホームページで全館の資料の予約が可能です。予約した資料は最寄りの図書館で受け取ることができます。

本を探す

館内に置かれた利用者用検索端末や、ご自分のパソコンやスマートフォンから、市立図書館のウェブサイトでも3館すべての資料を検索できます。資料が見つからないときや検索端末の使い方が分からないときはカウンター職員にお尋ねください。資料探しをお手伝いします。



データベース検索など

中央に3台、吉祥寺に1台、武蔵野プレイスには10台のインターネット検索用パソコンを設置しています。情報サイトやオンラインデータベースによる過去の新聞記事などの検索ができます。

テーマ展示

各図書館ごとにテーマを決め、そのテーマに関連した図書や資料を展示・紹介しています。話題の事柄や季節・行事にちなんだものなどテーマもさまざま。ブックリストは図書館ウェブサイトでも公開しています。



本の相談（レファレンスサービス）

知りたいことをどうやって調べたらよいか分からない場合に、図書館職員が必要な資料や情報を探すお手伝いをするサービスです。市立図書館ホームページのEメールでも受け付けています。



こどもページ

図書館ウェブサイトの「こどもページ」では、図書館の使い方や、本の探し方、ブックリスト、イベント情報などを子ども向けに紹介しています。



「第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画」を策定

武蔵野市では、令和3年度から7年度までの5年間を計画期間とする「第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画」を策定しています。「読書」には、紙に書かれた物語を読むということに加えて、多様な文化があるということを確認し、その上で「子どもたちが読書を通じて豊かな心を培い、自ら学ぶ力を身に付けることで、生きる力を育みたい」との思いから、さまざまな取り組みを行っています。

